事業所名		事業所名	放課後等デイサービス アミティエ福住	支援プログラム	作成日 令和 6 年 10 月 22 日			
		法人(事業所)理念	◆コミュニケーションを通して、人間力を養う					
		支援方針	日常的な生活習慣を身に着け、遊びや集団活動を通して他者との交流の楽しさを知るとともに、個別に行う学習支援では学力の向上だけでなく、視野を広めて自信を持って行動する力を 養い、成功体験を重ねて達成感を感じることで自己肯定感を高め、将来の自立に向けた基礎を築く。					
		営業時間	学校登校日 11 時 00 分から 学校休業日 9 時 00 分から	送迎実施の有無	あり			
		支 援 内 容						
		健康・生活	・健康状態の把握・維持・改善 … 来所時の検温の実施や手洗い・うがいの習慣化により日々の健康状態を把握して家庭との連携を図ります。 ・生活リズムや生活習慣の形成 … 来所時に1日のスケジュールを確認し、予定を把握して行動につなげる等の生活習慣の形成のための支援を行います。 ・基本的生活スキルの獲得 … 自分の荷物を決められた棚に置いたり、遊びや活動での後片付けを行うなど、身の周りを整理して効率の良い生活を送るために必要な基本的技能を身に 着ける支援を行います。					
		運動・感覚	・姿勢と運動・動作の向上 … 集団活動における体幹トレーニングやコグトレ体操などで粗大運動のトレーニングを行い、個別活動や学習支援を通して鉛筆や定規・コンパス等の使い 方、工作などでハサミ等の使い方を練習などするなど、微細運動のトレーニングを行うことで、基礎的な運動能力の向上や協調運動の為の支援を行います。 ・保有する感覚の総合的な活用 … 室内遊びや公園遊びなど、身体を使った遊びを通して身体の移動能力、バランス感覚、方向感覚などの向上を図ります。					
	本人支援	認知・行動	・ 認知の発達と行動の習得 … 予定の確認で得られた情報から行動に繋げられるよう認知機能の発達を支援します。 ・ 空間・時間・数等の概念の習得 … 学習支援で空間・時間・数量等の認識を深めるほか、時計やブロックなどの具体物を用いるなど、視覚的要素から概念の習得を図ります。またサ イエンス(科学的実験)を通して目で見て様々な不思議を理解することで自分で情報を適切に処理する力を養います。					
		言語 コミュニケーション	│ えたりできるよう、状況によっては大人が代約	を振り返り感想を発表するなど言語を表出する機会をつくります。ま 弁したり相手の思いを伝えたりすることで、大人を模倣しながら言語 会議などで決められたテーマに沿って児童が自主的に他者と意見交換	の受容・表出ができるよう支援します。			

アタッチメントの形成 … 子ども目線で接することにより、できないことを否定せずできることを認めていくことで大人との信頼感を育み、安心して過ごせる環境をつくります。 遊びを通じた社会性の促進 … 一人遊びの状態から大人が介入して他者と結び付けて連合的な遊びに発展させ、役割分担やルールのある遊びを通して社会性の発達を支援します。 人間関係 他者との関わり(人間関係)の形成 … 集団活動や集団遊びなど同じ目的を持った活動を行うことで、他者の気持ちや意図を理解し、他者からの働きかけを受け止め、それに応ずる 社会性 ことや場に応じた適切な行動ができることなどを大人が介入し、相互理解が図れるよう支援します。

送迎時や連絡帳でデイでの様子や家庭や学校での様子の情報交換を行い、療育活動での関わりに活かします。 家族支援

定期的(6カ月ごと)又は必要に応じて保護者面談を行って、お子さんの成長や課題について話し合って支援方法を共有し、保護者様の悩みや心配事への助言を行います。

学校や相談支援専門員連携を図ります。

移行支援

進級、進学等において学校選びにおける情報の提供、面接・作文等のサポー トを行います。

地域支援・地域連携

医療機関、保健所、児童相談所等との連携を図ります。

主な行事等

・ 夏祭り ・ ハローウィン ・ クリスマス会 ・ お誕生日会

職員の質の向上

・ 定期的な研修の機会を設けて職員の知識の向上を図っています。・ 毎日のミーティングで情報共有を行い、意識の向上を図っています。・ 働きやすい環境の整備を行うなど、職場環境の改善を行っています。

事業所名		児童発達支援でミティエ福住	支援プログラム		作成日 令和 7 年 2 月 1 日		
法人(事業所)理念		◆コミュニケーションを通して、人間力を養う					
	支援方針	日常的な生活習慣を身に着け、遊びや集団活動を通して他者との交流の楽しさを知るとともに、個別に行う学習支援は単に就学準備だけでなく、視野を広めて自信を持って行動する力を 養い、成功体験を重ねて達成感を感じることで自己肯定感を高め、将来の自立に向けた基礎を築く。					
	営業時間	平日 11 時 00 分から 土曜・祝日 9 時 00 分から		送迎実施の有無	あり		
	支援内容						
	健康・生活	・健康状態の把握・維持・改善 … 来所時の検温の実施や手洗い・うがいの習慣化により日々の健康状態を把握して家庭との連携を図ります。 ・生活リズムや生活習慣の形成 … 来所時に1日のスケジュールを確認し、予定を把握して行動につなげる等の生活習慣の形成のための支援を行います。 ・基本的生活スキルの獲得 … 自分の荷物を決められた棚に置いたり、遊びや活動での後片付けを行うなど、身の周りを整理して効率の良い生活を送るために必要な基本的技能を身に 着ける支援を行います。					
	運動・感覚	・ 姿勢と運動・動作の向上 … 集団活動における体幹トレーニングやコグトレ体操などで粗大運動のトレーニングを行い、個別活動や学習支援を通して鉛筆や定規・コンパス等の使い 方、工作などでハサミ等の使い方を練習などするなど、微細運動のトレーニングを行うことで、基礎的な運動能力の向上や協調運動の為の支援を行います。 ・保有する感覚の総合的な活用 … 室内遊びや公園遊びなど、身体を使った遊びを通して身体の移動能力、バランス感覚、方向感覚などの向上を図ります。					
本人支援	認知・行動	・ 感覚の活用と認知過程の発達支援 … 予定の確認で得られた情報から行動に繋げられるよう認知機能の発達を支援します。 ・ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 … 遊びや学習支援で空間・時間・数量等の認識を深めるほか、時計やブロックなどの具体物を用いるなど、視覚的要素から概念の習得を 図ります。またサイエンス(科学的実験)を通して目で見て様々な不思議を理解することで自分で情報を適切に処理する力を養います。					
	言語コミュニケーション	・ 言語の受容と表出 … 終わりの会などで活動を振り返り感想を発表するなど言語を表出する機会をつくります。また遊びや様々な活動の中で相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたりできるよう、状況によっては大人が代弁したり相手の思いを伝えたりすることで、大人を模倣しながら言語の受容・表出ができるよう支援します。 ・ 状況に応じたコミュニケーション … 子ども会議などで決められたテーマに沿って児童が自主的に他者と意見交換をしてコミュニケーション能力の向上を図れるよう支援します。					
	人間関係 社会性	 アタッチメントの形成 … 子ども目線で接することにより、できないことを否定せずできることを認めていくことで大人との信頼感を育み、安心して過ごせる環境をつくります。 遊びを通じた社会性の促進 … 一人遊びの状態から大人が介入して他者と結び付けて連合的な遊びに発展させ、役割分担やルールのある遊びを通して社会性の発達を支援します。 他者との関わり(人間関係)の形成 … 集団活動や集団遊びなど同じ目的を持った活動を行うことで、他者の気持ちや意図を理解し、他者からの働きかけを受け止め、それに応ずることや場に応じた適切な行動ができることなどを大人が介入し、相互理解が図れるよう支援します。 					
	家族支援	・送迎時や連絡帳でデイでの様子や家庭や学校での様子の情報交換を行い、療育活動での関わりに活かします。 ・定期的(6カ月ごと)又は必要に応じて保護者面談を行って、お子さんの成長や課題について話し合って支援方法を共有し、保護者様の悩みや心配事への助言を行います。 ・保育園、幼稚園や相談支援専門員と連携を図ります。					
	移行支援	・ 小学校の普通級、支援級など情報の提供		地域支援・地域連携	・ 医療機関、各区家庭児童相談室、児童相談所等との連携を図ります。		
	主な行事等	夏祭り・ハローウィン・クリスマス会・お誕生日会		職員の質の向上	・定期的な研修の機会を設けて職員の知識の向上を図っています。 ・毎日のミーティングで情報共有を行い、意識の向上を図っています。 ・働きやすい環境の整備を行うなど、職場環境の改善を行っています。		